

# 3部 成 徳 4部 神戸FC・E が優勝する

昭和49年度 神戸市スポーツ少年団 サッカー リーグ

49年度少年サッカーのメイン・イベントのひとつ、スポーツ少年団リーグは3部（小学6年）4部（小学5年）が他の部に先がけて5月3日より6月16日まで御崎少年サッカー場で開かれた。参加チーム数はこれまでの最高で3部が16チーム、4部は8チームが参加した。3部を4チーム毎4組に、4部を2組にわけ予選リーグを行ない、6月2日から各組上位2チームによる決勝トーナメントを行った。

〔3部〕

決勝トーナメント、ベスト4に残ったのはさすが各組の一位になるほどで好ゲームを展開した。準決勝、成徳対渦ヶ森は、新登録の渦ヶ森が先取点を取り、必死の成徳が追いついて1-1で延長戦に入った。延長はボール扱いのうまい成徳が2点を加え、3-1で逆転したが、渦ヶ森の善戦は賞讃に値する。また東灘A対灘の試合も、前半灘が再三よい型をつくって善戦した。右ウィングとセンターフォワードがスピードにのったドリブルで攻撃を組み立て、守備ではGKが前でよく頑張っていた。この試合も延長かとおもわれたが後半18分、東灘は中盤から右左とうまくゆきぶり、前に出すぎたGKの頭上をふわりと抜くシュートでようやく灘をふり切った。

6月16日、決勝戦は国際審判員高山氏の笛で東灘A対成徳の間で開始された。立ちあがり、成徳はエース河田がドリブルで中央突破のシュート。GKからうじてクリア。その2分後再び河田ドリブルシュート。ボールは東灘ゴールを割り成徳1点を先取。東灘はその後よく攻めたが、これまでのイメージーション・フットボールが見られず、決定的なチャンスをつかむことができなかった。成徳優勝は3年ぶりである。

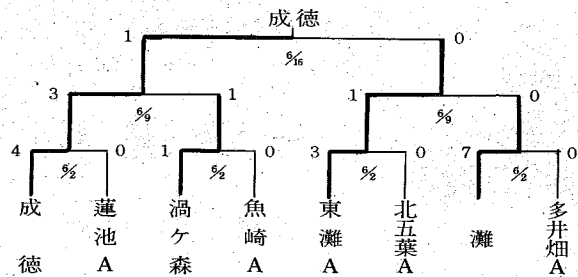
〔4部〕

本年は内容が充実していた。5年生ながら6年生のチームに入っている者も多く、ボール扱いでは6年生よりうまい者もいた。ベスト4に残った神戸E・東灘B・北須磨B・北五葉B以外に蓮池Bなど好チームが多く見られた。

決勝は神戸Eと東灘B。神戸Eはドリブル攻撃と激しいつぶしで東灘のパス攻撃に対抗し、前半神戸Eのカウンター攻撃は東灘バック陣が上がった背後をつき爆発、3点を先取した。後半は東灘がよく攻めたが1点にとどまり、神戸Eが初優勝した。

予選その他の結果は別表の通り。

## 〔3部決勝トーナメント〕



## 3部・4部 戦 績

### 3部予選リーグ

| Aグループ | 成 徳 | 北五葉A | KSS A | 北須磨A | 勝点 | 点 差 | 順 位 |
|-------|-----|------|-------|------|----|-----|-----|
| 成 徳   |     | 3-0  | 3-1   | 4-0  | 6  | +9  | 1   |
| 北五葉A  | 0-3 |      | 3-1   | 2-0  | 4  | 0   | 2   |
| KSS A | 1-3 | 1-3  |       | 3-3  | 1  | -4  | 3   |
| 北須磨A  | 0-4 | 1-2  | 3-3   |      | 1  | -5  | 4   |

| Bグループ | 渦ヶ森 | 多井畑A | 神陵台A | 多聞台 | 勝点 | 点 差 | 順 位 |
|-------|-----|------|------|-----|----|-----|-----|
| 渦ヶ森   |     | 1-1  | 2-0  | 7-0 | 5  | +9  | 1   |
| 多井畑A  | 1-1 |      | 1-1  | 2-0 | 4  | +2  | 2   |
| 神陵台A  | 0-2 | 1-1  |      | 2-0 | 3  | 0   | 3   |
| 多聞台   | 0-7 | 0-2  | 0-2  |     | 0  | -11 | 4   |

| Cグループ | 東灘A | 蓮池A | YMCA | KSS B | 勝点 | 点 差 | 順 位 |
|-------|-----|-----|------|-------|----|-----|-----|
| 東灘A   |     | 3-1 | 8-0  | 8-0   | 6  | +18 | 1   |
| 蓮池A   | 1-3 |     | 3-0  | 5-0   | 4  | +5  | 2   |
| YMCA  | 0-8 | 1-3 |      | 1-0   | 2  | -9  | 3   |
| KSS B | 0-8 | 0-5 | 0-1  |       | 0  | -14 | 4   |

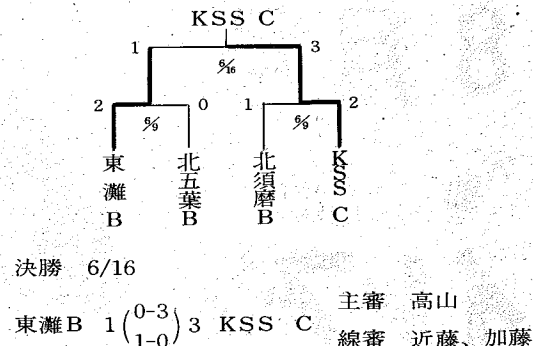
| Dグループ | 灘   | 魚崎A | 諏訪山 | 明 親 | 勝点 | 点 差 | 順 位 |
|-------|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| 灘     |     | 4-0 | 7-0 | 5-0 | 6  | +16 | 1   |
| 魚崎A   | 0-4 |     | 1-0 | 5-0 | 4  | +2  | 2   |
| 諏訪山   | 0-1 | 0-7 |     | 5-0 | 2  | -3  | 3   |
| 明 親   | 0-5 | 0-5 | 0-5 |     | 0  | -15 | 4   |

### 4部予選リーグ

| Aグループ | 東灘B | 北須磨B | 蓮池B | 多井畑B | 勝点 | 点 差 | 順 位 |
|-------|-----|------|-----|------|----|-----|-----|
| 東灘B   |     | 4-0  | 4-0 | 7-1  | 6  | +11 | 1   |
| 北須磨B  | 0-4 |      | 3-3 | 3-0  | 3  | +2  | 2   |
| 蓮池B   | 0-4 | 3-3  |     | 2-0  | 3  | -2  | 3   |
| 多井畑B  | 1-7 | 0-3  | 0-2 |      | 0  | -11 | 4   |

| Bグループ | KSS C | 北五葉B | 神陵台B | 魚崎B | 勝点 | 点 差 | 順 位 |
|-------|-------|------|------|-----|----|-----|-----|
| KSS C |       | 2-1  | 3-0  | 6-1 | 6  | +9  | 1   |
| 北五葉B  | 1-2   |      | 0-0  | 4-0 | 3  | +3  | 2   |
| 神陵台B  | 0-3   | 0-0  |      | 4-0 | 3  | 0   | 3   |
| 魚崎B   | 1-6   | 1-4  | 1-4  |     | 0  | -11 | 4   |

## 〔4部決勝トーナメント〕



# ドイツ菓子 Fackeim's ユ-ハイム

# 月 刊 神戸のサッカー 神戸市サッカー協会ニュース

発行所  
神戸市サッカー協会  
神戸市灘区上野通6丁目3-12  
加藤 医 院 内  
TEL (078) 861-3838  
発行人 加藤正信  
編集人 辻 豊

## 近い将来アジアのサッカーは 中国を中心に動くかもしれない

### —天津友好訪問—

このたび神戸市は、友好都市天津市の招待を受け、中学・高校生2チームを天津市に派遣した。

役員・選手選出はすべて神戸市教育委員会が行なった。選手は出発準備の日数の関係で神戸市立中学高校生に限定されたので中学はともかく高校は神戸市最強とはいえないチームだった。その上、市の予算の関係から中学・高校とも選手14名、監督コーチ兼主務1名にしばらく、海外遠征としては極めて不十分なメンバーとなった。

市協会加藤理事長は総監督・医師の立場で同行した。

6月10日朝、大阪空港発—空路—香港（宿泊）—汽車—広州—空路—北京（宿泊）—汽車—天津6月12日正午着。帰路は6月20日、天津発逆コースをたどり北京4日間、広州3日間滞在して6月28日夜、全員無事神戸に帰着した。

試合は天津4、北京・広州各2行なったが、いずれも2〜3万の観衆が集まり大歓迎をうけた。それにもまして「友好第一、試合第二」の文字通り、日中友好の歓迎行事が休も暇もなくくりひろげられた。

天津市革命委員会解学恭主任（市長にあたる）の接見と招待パーティにはじまり、中学校・保育園・業余体育学校・人民公社・時計ボール工場の見学・名所旧跡万里の長城の見学、さては夜の劇・映画観賞まで熱烈歓迎のスケジュールがぎっしりつまり、その上一日三度たべきれないご馳走と冷たい飲物がふんだんに出て、ふだんタフを誇る選手諸君も体調を狂わせ、下痢・食欲不振を訴える者が続出して、監督は試合のメンバーを組むのに一苦労していた。なお28〜33度の高気温に悩まされながら選手諸君はグラウンドで歯をくいしばりよく頑張り、特に中学生は四戦して一勝三分無敗の好記録をつかった。戦績次の通り。

◆6月15日 天津市人民体育場  
〔中学〕

神戸2 (1-0) 0 全天津選抜 (14〜15歳)

〔高校〕

神戸2 (1-4) 5 全天津選抜 (16〜18歳)

◆6月17日 天津市人民体育場

〔中学〕

神戸 0-0 天津河東区選抜 (14〜15歳)

〔高校〕

神戸1 (0-0) 1 天津第54中学 (15〜17歳)

◆6月23日 北京市先農壇体育場

〔中学〕

神戸2 (0-2) 2 全北京選抜 (15〜16歳)

〔高校〕

神戸0 (0-1) 2 全北京選抜 (17歳)

◆6月26日 広州市越秀山体育場  
〔中学〕

神戸2 (1-2) 2 全広州選抜 (14・15歳)

〔高校〕

神戸2 (0-3) 4 全広東省選抜 (16〜18歳)

総監督としてチームに参加した市協会理事長加藤正信氏は、中国での印象を次のように語った。

「このたびの中国訪問で最も印象の強かったのは業余体育学校です。この学校は、すべて

国立でサッカーのほかバレーボール・バスケットボール・卓球・水泳・体操・陸上競技・武術等の種目につき各学校からエリートを集め、専任のコーチが週3〜4回個人指導をしています。サッカーについては各地とも、はじめてから2・3年で歴史は浅い。天津では3年前から9カ所ではじめ、専任指導員が現在50名いて、10〜18歳の青少年を15〜20名宛受持ち優秀選手育成に努力をしています。指導者の給料も、生徒の運動用具・交通費等一切国費です。私たちの訪問した天津・北京・広州での対戦チームはすべてこの業余学校の優秀選手を選抜したもので、個人技・戦術眼はかなりできあがっており、この上体格・体力特に走力が具われば、アジアの座は、近い将来中国のもの、との感を深くしました。素ばらしい選手を生み出す基盤が中国各地に国立の施設として生まれていることに注目したいと思います。」

## 西日本の 強剛少年チーム集まる

恒例のジュニアサッカーサマーフェスティバルは第4回を迎え、8月24日〜26日神戸中央球技場に次の16チームで技を競う。

16チームはいずれも日頃社会体育として少年チーム育成に情熱を注ぐ指導者達が精魂こめて育ててきた精鋭で、熱戦が期待される。

### 参加チーム

I 部 (中3)

①広島大河サッカースポーツ少年団 (広島大河小学校OB)

②藤枝中学校A (藤枝市立)

③清水Aサッカースポーツ少年団 (全清水選抜)

④神戸フットボールクラブジュニアA

II 部 (中2)

### 試合組合わせ表

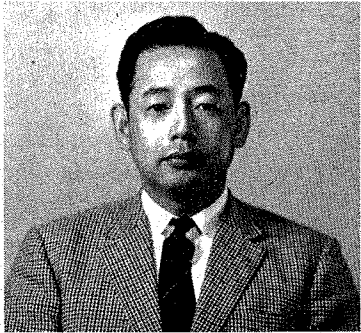
| 月日        | I 部 (中3)      | II 部 (中2)      | III 部 (中1)    | IV 部 (小6)       |                 |
|-----------|---------------|----------------|---------------|-----------------|-----------------|
|           |               |                |               | A グループ          | B グループ          |
| 8月24日 (土) | 神戸A 16:10 藤枝A | 四日市 14:00 藤枝B  | 神戸C 14:00 香川A | 藤枝 13:50 熊本B    | 清水B 15:40 広島    |
|           | 清水A 16:30 大河  | 神戸B 15:25 枚方   | 藤枝C 15:05 熊本A | 神戸D 14:45 津山    | 四日市 16:35 香川B   |
| 8月25日 (日) | 藤枝A 15:00 大河  | 枚方 15:00 藤枝B   | 藤枝C 10:00 香川A | 藤枝 9:00 津山      | 広島 11:00 四日市    |
|           | 清水A 15:30 神戸A | 神戸B 16:20 四日市A | 神戸C 11:30 熊本A | 神戸D 11:00 熊本B   | 清水B 12:00 香川B   |
| 8月26日 (月) | 神戸A 9:00 大河   | 枚方 10:30 四日市A  | 熊本A 8:30 香川A  | 10:00 5・6位決定戦 ④ | 10:55 3・4位決定戦 ④ |
|           | 藤枝A 10:20 清水A | 神戸B 11:40 藤枝B  | 神戸C 9:30 藤枝C  | 11:40 1・2位決定戦 ④ | 11:50 7・8位決定戦 ④ |

オープンゲーム 8/24 17:30 ④ 清水小5—東灘

8/25 13:30 ④ 清水小5—KFC JrE

8/26 9:00 ④ 清水小5—北須磨

グラウンドはいずれも神戸中央球技場とし、④はメイン、⑤はサブ、⑥は少年サッカー場を示す。



ごあいさつ

兵庫県サッカー協会 理事長 高砂 嘉之  
今般、若輩の私が兵庫県サッカー協会理事長に就任いたしました。今後ますます兵庫県のサッカーを発展させることに努力していきたいと思っております。  
県下に12の市協会がありますが、何と申しましても昔から神戸市が中心であります。神戸市サッカー協会には、加藤理事長をはじめとし優秀な指導者が多数おられ、少年サッカースクール等種々サッカー関連の仕事を全国でも例を見ない程き細かに、充実した指導方法で着実に成果を積み重ねられています。また国際試合等数多くのゲームを開催できるのも神戸市及び市協会のご努力のお蔭で、中央球技場という立派なサッカー場を造っていただいたからです。さらに近い将来、サッカー専用グラウンドの新設がなされるということで改めて市協会の実行力に敬意を表するものであります。  
県協会も、本年度より新しく委員会制度を発足し、内部の充実、また県下全般に渉り、技術・審判等の指導、各市協会の発展に些少ながら力をつくしたいとおもっております。  
私も神戸市に生まれ育ち、数年前より西宮市に移り住んでおりますが、神戸のフットボールクラブのOBとしてボールを蹴らせていただいております。その時がいちばんのしく、心の安らぎを感じている次第です。  
神戸市サッカー協会のご尽力で、もういちどサッカー王国兵庫の名を揚げさせていただきたいものと念じております。  
末尾ではありますが、老いも若きものしめるサッカーの指導に全力をつくしていただいております市協会の皆様にお礼を申し上げますと共に、県協会と相まって益々発展されんことをお祈り申し上げます。  
なお、県協会事務所を下記へ移しましたので何かご利用ください。  
神戸市生田区海岸通1-6 双和運輸内  
TEL (331)-7731(連絡責任者 定森規明)  
〒650

神戸大学・葦合クラブ・神戸商大  
関西大会へ 天皇杯兵庫大会1~3位

昭和49年度天皇杯全日本サッカー選手権兵庫大会は、73チームが参加、4月7日~6月16日まで熱戦を展開、関西大会へ進出するチームを決めた。主な試合の結果は次の通り。

- ◆4月14日 神戸中央  
葦合クラブ 2-1 川重明石南
- ◆4月21日 神戸商大  
葦合クラブ 4-3 西淡河辺クラブ
- ◆5月19日 西宮東高  
葦合クラブ 4-0 昭和精機
- ◆5月19日 神戸商大  
神戸商大 抽1-1 日本触媒
- ◆5月19日 神戸大学  
神戸大学 9-2 神鋼高砂
- ◆5月26日 神戸大学  
葦合クラブ 2-2 (失格) 鳴尾クラブ
- ◆5月26日 神戸大学  
神戸大学 4-0 日本ハム兵庫
- ◆5月26日 神戸商大  
神戸商大 3-1 武庫川クラブ
- ◆6月1日 準々決勝 神戸中央  
葦合クラブ 6-4 川崎製鉄
- ◆6月2日 準々決勝 神戸中央  
神戸商大 4-3 神戸フットボールクラブ
- ◆6月9日 準決勝 神戸中央  
神戸大学 2-1 神戸商大
- ◆6月16日 三位決定戦 神戸中央  
葦合クラブ 3-1 グリーネエルフ
- ◆6月16日 決勝 神戸中央  
神戸大学 6-2 葦合クラブ

◆県協会だより◆

49年度役員は下記の通り  
名誉会長 玉井 操  
会長 砂田 重民  
副会長 赤川 公一 瀬川 幸一  
理事長 高砂 嘉之  
副理事長 吉江 経雄

神戸市社会人リーグ

8月のスケジュール

- ◆8月4日(日)磯上  
10:15 是則運輸 神戸市役所B  
11:50 海事検定 葦合クラブ  
13:15 スワローFC 須磨クラブ
- ◆8月11日(日)磯上  
9:20 川鉄建材 コーベアベント  
10:45 神戸FC70B 神戸スポーツマ  
ンクラブ  
12:10 神港クラブ 神戸市役所B

市民大会のベストメンバー

市協会では、先に行なわれた市民大会のベストメンバーを下記の通り発表した。  
GK 三浦(KFC)、横田(三菱)  
FB 堀江、河下、岡本、大草(以上三菱)  
黒田、大竹(以上KFC)、吉嗣(教員)、大谷(KSC)  
HB 板垣、谷管、岡中(以上三菱)、田中(川重)、幸田、加藤(KFC)、大和川(教員)  
FW 創井、古賀、前田(三菱)、前本、岩崎、桑原(教員)、新開、牛尾(KFC)、亀田(川重)、細見(ライオン)

インターハイ(佐賀)へ出場

葦合高

進歩めざましい桜木・矢部・古溝

5月3日から6月3日まで、西宮東高グラウンドほか8会場で行なわれた昭和49年度兵庫県高校総体は葦合高の優勝で幕を閉じた。最近特に力をつけている葦合高は、桜木、矢部、古溝の進歩がいちじるしく、この三選手を中心によくまとまっている。なおこの県大会は全国大会の予選を兼ねており、葦合高は県代表として8月2~8日、佐賀県で行なわれるインターハイに出場する。

県大会の成績は次の通り。

- 葦合 6-1 東播工
- 葦合 2-1 市西宮
- 葦合 2-1 社 (決勝)
- 順位  
①葦合 ②社 ③県芦屋・市西宮 ⑤  
④神戸・東播工・県尼崎・赤塚山

全国中学生サッカー大会  
関西地区予選

8月1・2・3日 伊丹スポーツセンター  
敗れ残りトーナメントを行ない、勝者5チームが8月16日、埼玉県大宮市の全国大会へ参加する。兵庫からは大庄中学校が参加。

- ①滋賀 ②和歌山 ③京都 ④奈良 ⑤兵庫 ⑥大阪
- ①② 敗者対京都  
⑤⑥ 敗者対奈良

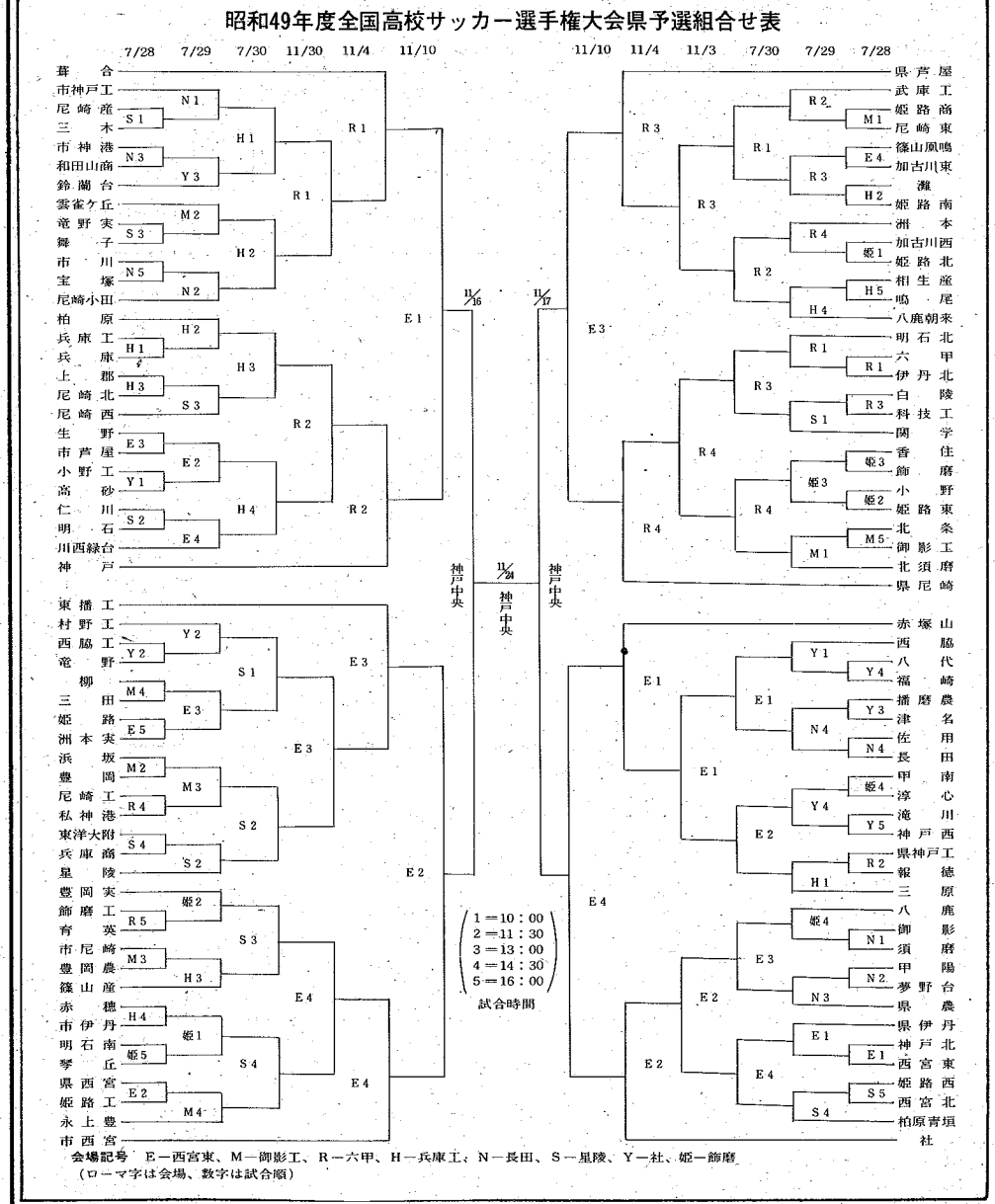
県予選はじまる

昭和49年度全国高校サッカー選手権大会

昭和49年度高校サッカー日本一を決める選手権大会は、去る7月28日から県予選がはじまったが11月24日決勝に、県代表ののりをあげるの、どのチームか、実力伯仲しているだけに興味深い。インターハイ出場を勝ちとった葦合か、伝統の神戸か、あるいは六甲か。健闘を祈ろう。組合わせ下の通り。

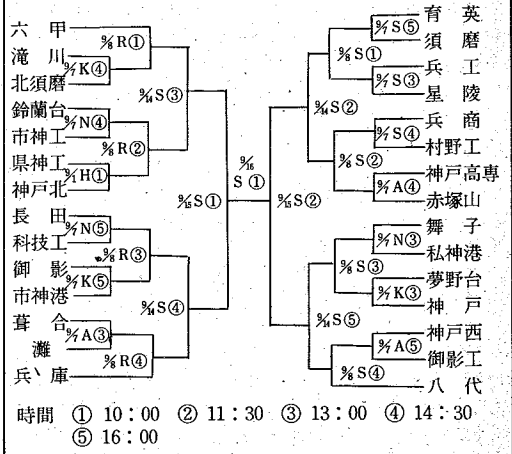
四国遠征O・B部報告

和歌山旅行の疲れまだ癒えぬ5月25日、新幹線・宇野線・宇高航路で高松まで2時間余り、更に高徳本線で東へ28軒、讃岐津田に到着したのは5時半、昨年神戸に来た6年男女チームは中学生姿で出迎えの列に混じって手を叩いていた。国民宿舎に向う少年チームと松林の中で別れて「洗心亭」に入った。国立公園の最東端にある津田の根上り松原の中



神戸市総合体育大会サッカー競技  
高等学校

市協会では昭和49年度市総体サッカー大会高校の部の組合わせを下の通り発表した。期日は9月1日(日)~16日(代休)



**サッカー**  
◎アディダス・ブーマー・ヤンガー指定店  
◎モンブラン・タイガー・ヤスダ特約店  
◎ミツナガ・タチカラ・ピーコック特約店  
**灘スポーツ**  
阪急西灘駅東出口下車、線路沿いに東約一丁阪急線踏切下る東側(灘区倉石通5-1-8)  
TEL (078) 861-4671  
●試合着・練習着多種入荷  
●遠征バッグ他特別奉仕  
〔休日9月4日、13日、25日〕

**勝利を呼ぶ3本線**  
**adidas**  
トレーニングスーツ  
サッカーパンツ  
日本総代理店 株式会社テラセント  
ADIDAS DIE WELTMARKE  
MIT DEN 3 STREIFEN

**Order** SPECIAL ORDER SPORT'S WEAR  
**オーダー**  
◎15日間仕上  
◎一枚より製作  
◎どのようなデザインでも可能  
お気軽にご相談下さい  
営業時間/10時~19時30分(月曜定休日)  
神戸市生田区下山手通6-65 電話371-0857  
**関正** スポーツ

絶賛発売中  
**8月号**  
サッカー専門誌  
毎月月末発売  
**イレブン**

モンブランは  
サッカーの底辺拡充と  
育成に奉仕しています。  
**モンブラン**  
モンブランパーシェント  
モンブランイレブン布

**サッカーショップ 加茂**  
大阪店(大阪駅前第1ビル)へも  
いちどお越しになりませんか  
**一流選手**  
が  
談笑しています  
神戸店 三宮・そごう百貨店5F